



盛夏の向日葵畑

浜

松

通

信

22号

令和元年7月

きずなの会静岡浜松事務所長 石川真奈美

待ちに待った梅雨明けですね。でも、まだ体が暑さに慣れてないうちに気温が急に上がりそうです。高齢になるにつれて暑さ寒さも感じ難くなるので体温調節に気を配ってくださいね。水分をこまめに取り取ることはもちろん、クーラーを上手に使うなどして暑さをしのぎましょう。

さて、先日事務所にいらした会員さんが、良いものがあると嬉しそうに見せてくださったのは、持ち運びもできる簡易ピアノ(ロール鍵盤)でした。85歳にもなられるOさんが、両手を動かしてボケ防止にと購入したそうです。お手前を少し披露してくださいましたが、とても優しい音色でした。まだまだこれから練習すると張り切って帰られました。このお元気はどこからくるのでしょうか？気持ちはまだ少年のようなOさんです。毎日を自ら楽しんで過ごしていらっしゃるように感じます。みなさん、歳をとるにつれてだんだん色んなことが億劫になるようですが、何か夢中になってできることがあるって生活の張り合いにもなりますよね。昔はやりたくても忙しくてできなかったこと、今ならやれるかもしれないです。たとえ三日坊主でも、三日楽しめたなら、何もなかった事より価値があるのではないのでしょうか。三日坊主の繰り返しも楽しいかもしれないですよ。暑さが厳しいと日中は外出も控えたいので、暑さしのぎの楽しみを見つけてみてはいかがでしょうか。

# メンバーズサロン

## 第58回 4月18日

新年度から I.M 会員に司会をお願いし、新生サロンの出発です。司会者任せにするのではなく、一致団結して皆で盛り上げましょう！と声があがり、参加者が作るサロンという意識が高まりました。

今回は新元号が「令和」と決定したので、1月のサロンで予想した元号の答え合わせを行いました。残念ながらピタリ賞はおられず、「令」は想定外だった、「和」は使わないと思ったなど、皆さん悔しそうでした。「令和」が、その意味のごとく、「明日への希望と共に、日本人一人ひとりが大きく花を咲かせる」時代でありますように。



がんばって～!

メンバーに温かく見守られながら初登板!

お弁当は菜の花のような彩りでした。



玉がバケツの上に乗った場合は何点?高い方でいいよね?

## 第59回 5月16日

令和初サロンは新メンバーお二人を迎え、意気揚々とスタート!お近づきにと手品を披露され、一同、ホーっと感嘆し見入ってしまいました。メンバーが増えると楽しさも増えますね!

今回は「趣味」をテーマに、皆さまの趣味を伺いました。手品、表現体操、カラオケ、薔薇などの草木栽培、ちりめん細工、ウォーキング、ソフトテニスなどがあがり、令和にちなんで万葉集に興味を持ち始めているなんて声も。浜松市には「万葉の森公園」がありますので訪れてみてはいかがでしょうか。



趣味の話に皆さん生き生き!

歓談は、長生きしたいかい?という話題で盛り上がる。



定番のゲームでは、玉を重くして!との要望。ゲームにも全力で挑む面々。

## 第60回 6月20日

6月のサロンも新メンバーを迎え、きずなの輪がどんどん広がっています。今回は「夫婦で老後は2,000万円が不足」というニュースをテーマに皆さんのご意見を伺いました。「計画的に生きる」ことの重要性を感じつつ「元気に人生を楽しむ」ことも必要ではないかという意見に、皆さま共感されたようでした。石川所長からの、きずなの会5周年の現状の話も好評でした。

新メンバーに必ず聞く、「趣味は何ですか。」の質問。アメリカ単独旅行の話に興味津々です。



セミナーの内容説明に、「こんな話が聞きたかったよ！」と拍手喝采。



S 会員が自宅でサロンを開いている話に、「参加したい！」との声多数。「定員オーバーです。」の返答にガックリ…



## S.N 会員より

会員の皆様、初めまして。令和に入り、お仲間入りさせて頂きました。いがぐり頭の鼻たらし小僧が大勢の方々に支えられ、無事に喜寿を迎える事が出来ました。

人生100年時代、大切なこれからの人生の始まりに、先ず考えていた事。それは、終活の取り組み方です。70歳を契機にパンフレットを取り寄せたり、施設見学に行ったり、心の準備をしていました。自分を取り巻く環境や状況によって選ぶ難しい作業です。平成が終わる頃、新聞広告で「きずなの会」を知り、早速、説明会に参加。所長さんはじめスタッフの方の説明や対応に信頼を抱き入会。無論、弁護士先生がおられることも信頼感につながりました。二日後、会員のサロンが開かれ参加させて頂き、小学校の入学時を思い出しました。即お友達になれる雰囲気、人生経験豊かな方々ばかりで、会話やゲーム等、楽しいひと時を過ごし、益々、会を信頼したところ。スタッフ、会員の皆様、良い子にしていますから、お友達になって下さい。今後とも宜しくお願い申し上げます。

## お便り



絵手紙もSさん作

## 開設5周年セミナー 開催

6月14日、きずなの会浜松事務所開設5周年を迎え、福祉関係者に向けてのセミナーを浜松市福祉交流センターにて行いました。

福祉関係者にきずなの会のシステムや支援内容を知って頂くことで、病院や地域包括センター、入所施設などと協力して会員の皆様により良い支援を提供するための環境作りができます。また、ご家族がおられず、入院や入所をさせてあげられなくて困っておられる福祉関係者の方々にとっても、このセミナーは社会資源の選択肢が増えると、とても好評です。特に後見人や金銭管理などの法的質問が多く寄せられました。



年1回のセミナーだけではなく、きずなの会のシステムや支援内を知りたい事業所には、少人数でも参加できる出張セミナーも随時、承っています。会員の皆さまの関係する事業所などに、きずなの会を紹介したい場合も、お気軽にご相談ください。



O.T 会員 夏3点



### 哀 悼

4月28日 M.T 会員 (71歳)

5月4日 K.A 会員 (89歳)

5月21日 N.H 会員 (80歳)

ご逝去されました方々のご冥福を謹んでお祈り申し上げます。

旅立たれた会員のご家族から、お便りをいただきました。当時の状況の詳細は割愛させていただきますつつ、ご紹介させていただきます。

先日父が80歳で他界しました。

早朝の電話連絡にも関わらず、きずなの会の方はすぐ駆け付けてくださり、テキパキとその後の通夜、葬儀から納骨まで進めてくれました。

その合間には父だけでなく家族の私にも寄り添って父の思い出を一緒に話して泣いたり笑ったり・・・そんな方々が父と私の側にいてくれて、どんなに心強かったか分かりません。

父がきずなの会に入会させていただいたきっかけは、諸事情により完全に家族が解散した状態で、10年以上会っていなかった父を久しぶりに訪ねたことから始まりました。私はその加齢による父の変化に非常に戸惑いショックを受けたものの、仕事をもっている為静岡に残る訳にも行かず、途方に暮れていた時、手を差し伸べてくれたのが、きずなの会浜松の山崎所長(当時)と親切で温かなスタッフの方々でした。私と父では一体何をすべきかも全く分からない状況の中、きずなの会の方のきめ細かい支援や助言により、在宅介護からその後の施設入居や移転など、父の必要や希望に応じた援助をスムーズに進めていただくことができ、且つ、家族にも定期的に父の様子も教えていただけたことで私自身も安心して遠方での仕事に邁進することができました。

ドラ娘が慌てふためいて病院に駆け付けた時には、父はすでに意識不明の状態でした。でも父のむくんだ手を取って泣きながら何度も「お父さん」と呼び続けると、意識不明のはずの父の目からも涙があふれ出しました。10日後、父は息を引き取りました。父はとても穏やかな表情でした。

この数年間、きずなの会は父への献身的な援助だけではなく、それを通じて、父と娘の一度は切れた親子のきずなをも再度つないでくれました。父と私の二人分の深い感謝を今まで携わっていただいた方々一人一人にお伝えしたい気持ちです。

現在、超少子高齢化のみならず、未婚化、IT化と急激に進み、人間関係がより希薄になってきている中、社会におけるきずなの会の役割は今後更に重要で欠かせないものになっていくことでしょう。そしてやはり福祉の仕事の要はどこまで行っても、「人」に尽きると思います。

スタッフの皆様、日々お忙しいことと思いますが、どうかお身体を大切にこれからもお仕事頑張ってください。

お父様のご冥福と、ご家族皆さまのご多幸を支援員一同、心よりお祈りいたします。

# きずなギャラリー

M.M 会員



梟のランプシェード／陶芸

とぼけた表情のフクロウが暗闇をほんわかと照らしてくれて、穏やかな夜を過ごせそうですね。

N.K 会員



壁掛け人形／手芸

4点制作された中の2点です。どれも優しい表情に癒されますね。

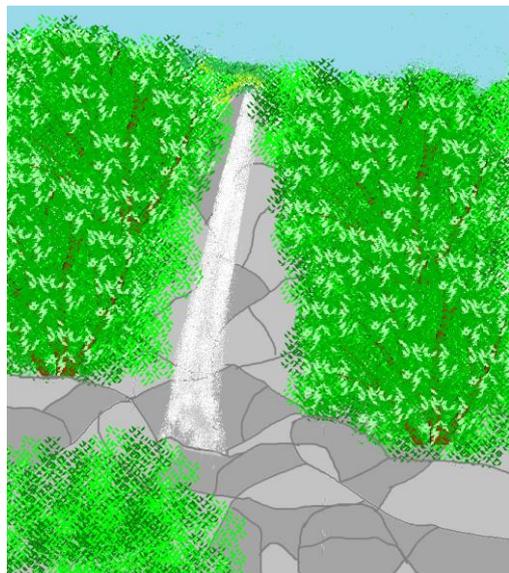
T.K 会員



浜名湖 / 油絵

懐かしい故郷の風景画。ブルーで統一された画面から、夏の力強い生気が感じられます。

T.R 会員



緑と滝／デジタルアート

何色も重ねた緑色が、生い茂る木々の深さと、陽光で光る葉を爽やかに表現しています。

F.S 会員

# 季節の歌

俳句

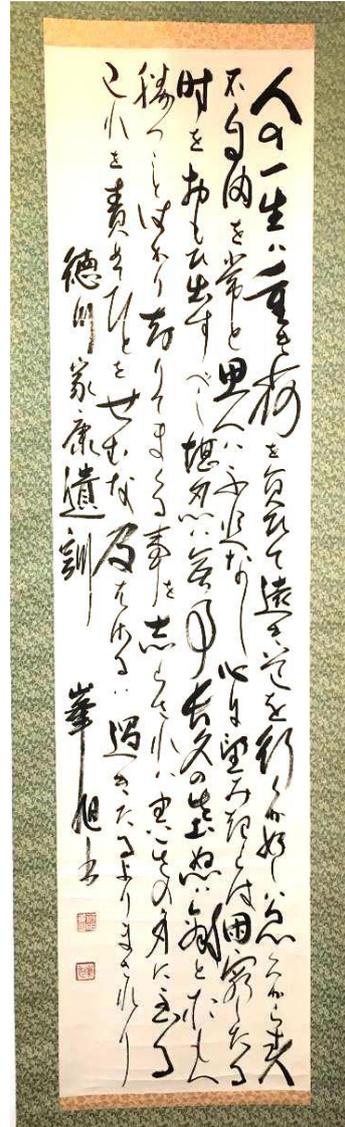
ST会員

診断は年相応と 遠霞

柏餅 母の手作り 質朴な

念入りに 三角コーナー 聖五月

「年相応」は良いのか悪いのかおぼろげな表現で悩めますね。シニア診断あるあるに苦笑！



家康遺訓より／書

作品コーナーの常連です。まだまだ力作がありますよー！

U.K 会員



クラフトテープの籠

初めての作品とは思えない綺麗な出来栄です。何を入れるか楽しみです♪

会員の皆さまからの作品を募集しています。俳句、川柳、絵画、書、写真などジャンルを問いません。

お待ちしております！



桃・水彩画 M.M 会員

お問い合わせ：NPO 法人きずなの会浜松事務所  
〒 430-0933  
浜松市中区鍛冶町 140-4 浜松 A ビル北館 5D  
☎ 053-489-3815  
(平日 9 時～17 時 / その他の時間は緊急用となります)

1 階は三菱 UFJ 証券 エレベーターで 5 階へ。

